

家庭ごみ有料化に伴う収入の使途について(令和7年度予算)

◎歳入予算 (家庭ごみ有料化に伴う手数料収入) 4億7,000万円

◎歳出予算

ごみ処理事業に
かかる経費

約130億円

- 清掃総務費
- ごみ処理費
- ごみ収集費
- 産業廃棄物対策事業費
- 新環境センター整備事業費等

ごみ減量・リサイクルの
推進にかかる経費

18億5,506万円

家庭ごみ有料化に伴う収入の使途

4億7,000万円

目的	事業名	ごみ減量・リサイクルの推進にかかる経費	収入の使途
有料化に伴う事務費	指定ごみ袋の作製等業務委託、保管・配送業務委託、受注・収納管理業務委託など	2億9,262万円	2億9,262万円
基金	廃棄物処理施設整備基金	8,490万円	8,490万円
ごみ減量・リサイクル推進経費	ごみステーション設置等補助金	650万円	650万円
	クリーン推進員活動関連	887万円	887万円
	生ごみ減量化推進事業	803万円	803万円
	有価物集団回収団体への報償金	1,550万円	1,550万円
	きれいにしようえおいた推進事業など	283万円	283万円
	小計	4,173万円	4,173万円
周知・啓発等	ごみステーションの看板作製、ごみ分別事典作製など	400万円	400万円
その他のごみ減量・リサイクル推進経費	高齢者等世帯ごみ出し支援事業費、リサイクルプラザ維持管理費など	14億3,181万円	4,675万円
合計		18億5,506万円	4億7,000万円